

子どもの育ちや学びの支援



# 志摩市総合教育センター



～確かな学力をつけるために～

## 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査結果より

本年度実施されました全国学力・学習状況調査における児童生徒の学習習慣や生活習慣についての調査（児童生徒質問紙調査）結果についてお知らせします。

### つよみ

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した子の割合が80%以上の項目からわかったこと。

#### 【生活に関すること】

- 朝食をとっている。
- 毎日同じくらいの時間に起きている。
- 自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている。
- 人が困ったときに進んで助けている。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- 先生は自分のよいところを認めてくれていると思っている。
- 友だちと協力するのは楽しいと思っている。

#### 【学習に関すること】

- 勉強は大切だと思っている。
- 勉強したことは将来役に立つと思っている。
- 授業の内容は、よくわかっている。

### こどもたちへ



続けていこう！

基本的な生活習慣が身についています。毎日同じくらいの時間に起きたり、朝食をとったりするなどして、これからも元気に一日をスタートさせていきましょう。

自分や人を大切にし、前向きに生活しています。これからも友だちを大切にしながら、いろんなことにチャレンジしていきましょう。

学習の大切さがわかり、意欲を持って学習しています。これからも前向きに学習に取り組み、友だちと学びあうことを大切にしましょう。

### こどもたちへ



改善していこう！

携帯電話やスマートフォンを使う場合は、時間や場所、目的などをおうちの人とよく話し合い、約束を決めて使うようにしましょう。ゲームをするときも時間や曜日など、おうちの人と約束を決めてするようにしましょう。

おうちでの学習の仕方を考えてみましょう。時間や場所、内容など、自分で計画を立てて取り組みましょう。

### よわみ

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した子の割合が60%以下または全国と比べて5ポイント以上下回る項目からわかったこと。

#### 【生活に関すること】

- ▲携帯電話、スマートフォンやコンピューターの使い方について家の人と約束したことを守っていない。
- ▲ゲームをする時間が長い。

#### 【学習に関すること】

- ▲自分で計画を立てて勉強することが少ない。
- ▲家庭での学習時間が短い。
- ▲勉強は大切だと思うが、「すき」という子が少ない。

こどもたちへ

## 学習時間のめやす

○小学生 10分×学年+10分

○中学生 100分～180分

一定時間、集中して行いましょう

宿題だけをするのではなく、自分で計画を立てて学習を進めることが大切です。

「今日はどんな勉強をしたかな」「明日はどんな勉強をするのかな」と宿題の前や後に教科書を見るようにするとよいでしょう。

また、「勉強ノート」を1冊作って自分で考えた勉強をしていくのもよいでしょう。

【例えば・・・】

- ✓ テストやプリントで間違えた問題を写して解く。
- ✓ 教科書やドリル、eライブラリの問題を写して何度も解く。 など

学校では学力向上のために こんなことに取り組んでいます

### 授業の充実に向けて

- よりよい授業を目指して学校全体で研修を重ね、実践を行っています。
- 授業に話し合う活動を取り入れ、みんなで問題を解決する学習を行っています。

### 家庭学習の充実に向けて

- 家庭学習の仕方を具体例をあげながら指導しています。
- 子どもたちの家庭学習の様子を授業づくりや次の指導にいかしています。

### 学習意欲の向上に向けて

- 将来の夢や就きたい仕事について考える学習を行っています。
- 学級全体で挑戦したり、取り組んだりする機会を設けています。
- 一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、ほめるなど、評価をしています。



ご家庭での  
ご支援・ご協力  
をお願いします

基本的な生活習慣の定着、学習の基礎基本の定着がはかられていることは、日々ご家庭でのご支援、ご協力があるからこそです。引き続きよろしく願いいたします。お子さんのさらなる学習環境の充実のために、家庭学習の時間や内容等について、ご家庭で話題にさせていただき、お子さんに応じた学習習慣作りをしていただきますようお願いいたします。学校でも引き続き、家庭学習の仕方を子どもたちに伝えていきます。

小中学校においては、児童生徒1人に1台のタブレット端末の貸し出しを行い、学習に使っています。タブレット端末は学習に、そして携帯電話、スマートフォンは生活に欠くことのできない便利な道具になっていますが、使い方を間違えると健康な生活を送ることができなくなってしまいます。「30分に1度は使うのをやめて目を休める」「就寝する1時間前には使わない」「学校のタブレットは学習のためだけに使う」「スマートフォンや携帯電話は家の人と約束を決めて使う」などお子様と使い方を確認していただき、使用状況を常に確認していただきますようお願いいたします。

子どもたちは、志摩市の大切な宝物です。学校、保護者、地域のみんなで力を合わせて子どもを育てていきましょう。